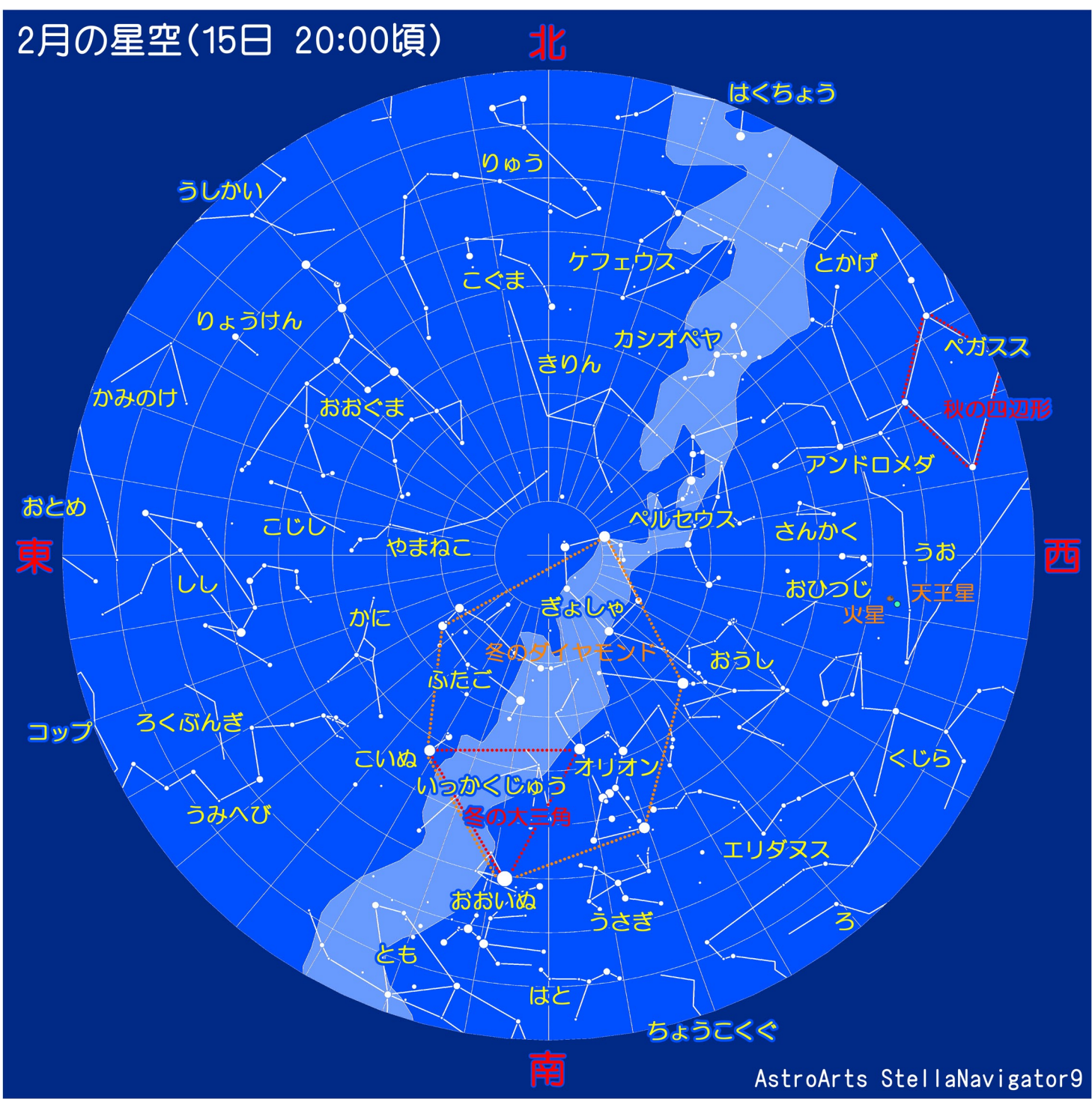


銀河の森天文台
2019年2月みどころ天体情報



今日のイチオシ！

☆M44(散開星団)

かに座の体の部分、四角形に並んだ星の中に位置する星団で、プレセペ星団と呼ばれています。肉眼でも、ふたご座の1等星ポルクスと、しし座の1等星レグルスの中間あたりにその姿を見つけることができます。

この天体が星団であることを発見したのは、あのガリレオ・ガリレイです。アイヌも古くからこの星団を知っており、エルムン・プ(ネズミの倉)と呼んでいました。

距離：約590光年



M44

月

出 没

5日 ● 新月 06:51 16:45
13日 ● 上弦 10:32 00:03
20日 ● 満月 17:40 06:48
26日 ● 下弦 --:-- 10:02

天文台から月を見ることが
できるのは7~21日頃、望
遠鏡での見頃は上弦前後で
す。

距離：約38万km

天王星

太陽系の外側から2番目
の惑星、天王星がうお座に
見えています。淡いグリー
ン色が特徴的で、小さく見
えますが地球の約4倍の直
径があります。

太陽からの距離：約29億km

火星

昨年夏の最大接近の頃と
比べて、だいぶ遠くなって
しまいましたが、まだまだ
火星が見えています。遠く
なった分、最接近の頃と比
べて、見かけの大きさは
1/4以下とだいぶ小さくな
ってしまいました。

太陽からの距離：約2億2790万

M42(散光星雲)

オリオン大星雲と呼ばれ
冬を代表する天体の一つで
す。15cm双眼鏡では鳥のよ
うな形をした星雲の全体像
を、望遠鏡では星雲の複雑
な模様や、中心部にある生
まれたばかりの4つの星、
トラペジウムを見ることが
できます。 距離：約1400光年

M82(銀河)

おおぐま座に位置する銀
河で、低倍率では近くにあ
るM81と同一視野に見るこ
とができます。スターバー
スト銀河と呼ばれる、非常
に活発な星形成が行われて
いる銀河です。

距離：約1200万光年

NGC2392(惑星状星雲)

ふたご座に位置し、毛皮
のフードを被ったような姿
から「エスキモー星雲」と
よばれています。わずかに
緑がかった青色が印象的で
空の条件が良ければ、フー
ドに例えられた部分も見え
てきます。

距離：約1360光年

M37(散開星団)

ぎょしゃ座にある明るい
3つの散開星団のひとつで
その中でも星の密集度が高
く、非常に見ごたえのある
星団です。りくり望遠鏡で
は、視野一面に星々が広が
る様子を見ることができます。

距離：約4400光年

ちょっとマニア

・NGC2261(散光星雲)

いっかくじゅう座に位置
する散光星雲で、ハッブル
の変光星雲と呼ばれていま
す。りくり望遠鏡で彗星の
ように扇型の尾を伸ばした
姿を見ることができます。

距離：約2500光年

その他おすすめ

- ・M41(散開星団)
- ・M81(銀河)
- ・M78(散光星雲)
- ・シリウス(恒星)
- ・うさぎ座R星(恒星)
- ・かに座ι星(重星)

2・3月の銀河の森天文台カレンダー

2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2						1	2
3	4	5	6	7	8	9	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28			24 31	25	26	27	28	29	30

開館時間

14:00~22:30
(4月~9月)

13:00~21:30
(10月~3月)

 休館日